

# 緑の風

2014年12月 vol.5 (通算56号)

■ 発行: 緑が浜小学校P.G.T.

■ 編集: 広報ボランティア

■ 所在地: 茅ヶ崎市緑が浜1-1

■ 印刷: 仲手川印刷

vol.5

運動会特集号

勝負!





わーっ!!元気だったら一番だい!

メガV(ボルト) ◀ 1年

たまいきょうそう ◀ 1年

ゴール!!  
やったー



大玉ころがしナインサー ◀ 2年

# 光り輝け仲間



まわれ~!!

緑小タイフーン ◀ 4年

あ~いや  
いや~さ~さ~



エイサー・カリユシ・スリサーサー ◀ 2年

怪盗ルパン 竹を運え! ◀ 3年

# ルパン参上!!



ルパン the midory ◀ 3年



どっこいしょ~  
どっこいしょつ!!

行くぜっ! 緑小57 ◀ 4年

狙った獲物は  
逃がさないっ♪

# と共に 勝利の道へ!



緑小ソーラン ◀ 5年



# 6年生全員の 思いを胸に

組立体操「ノスタルジア」 ◀ 6年

実は、運動会直前、6年生の間でインフルエンザが流行ってしまったんです。練習不足の状態当日を迎えた子、万全の体調ではなかった子、そして、残念ながら当日お休みとなってしまった子もいました。6年生にとって、憧れの組立体操ができる小学校生活最後の運動会は、特別な思いがあったと思います。当日お休みとなってしまった子たちの声も、ここでお届けします。

悲しかった。あんなに練習したのに出られなくて、すごく悔しい気持ちでした。ペラペラで、皆の頑張ってる声や音を聞いて、楽しそうだなあ、行きたいなあ、と思いました。熱は下がったから、本当は行きたかったです。 6-1 今井 勇哉

出なかったな〜。午前中は、午後の組体操だけでも出ると思ってたけど熱上がっちゃって…先生からの電話嬉しかったな。でも行けなかったのが本当に残念だった。 6-2 五十嵐優翔

# 花壇ボランティア



11月の草取り、小さなお子様と

すっかり定着した  
花壇ボランティア。  
改めて活動をうかがってみました

藤原さん(花壇ボランティア代表)

今年6月パパボランティアとの草取りでは、たくさんのお父様方のご参加大変助かりました。また11月には小さなお子様連れで参加の方も。小さなお子様がお花や虫に興味津津の様子を見て楽しく活動出来ました。卒業式には皆様からいただいたお花などを飾っていますが、植え替え活動の際にも、ご自宅にあるお花や種を分けていただけましたら、より明るい学校になるのでは。緑が浜小学校区はご自宅で綺麗なお花を育てている方が多いので、学校でも育ててみませんか? 小さなお子様連れでもお花が好きな祖父母の方も、たくさんの方と楽しく活動出来ればと思っていますのでよろしくをお願いします。

## 弓削さん(祖父母)



草取りは腰が高くなりますが、やり始めるとはまります。一人だと何日もかかるものを、大勢だと短時間で、本当にきれいになるのでやりがいがあります。お散歩をしていて、手入れが行き届いている学校を見るのは気持ちがいいですよ。

花壇ボランティアの活動で忘れてはいけない、施設業務員の古澤孝行さんと大塚孝子さん。日頃のお手入は花壇ボランティアだけではなかなか出来ません。お花が綺麗に咲いているのも学校が綺麗なのもお二人の力があってのものです。いつもありがとうございます♪



施設業務員  
古澤孝行さん 大塚孝子さん

# P.G.T.

P.G.T.の活動を  
ご紹介いたします!

# 給食試食会

すっごく  
美味しかったです!



6年生が修学旅行に出発した9月17日水曜日、ランチルームで給食の試食会がありました。前回の広報で給食について取り上げてから『給食、食べてみたいなあ。試食会を逃したら、もう一生(大げさ笑)食べる機会がないのか』と残念に思っていたところに、グッドタイミングな試食会開催のお知らせ。これは参加するしかない! と行って来ました。試食の前には、慶応義塾大学の落語研究会からお招きした3名の若き落語家さんたちがハナシを聞かせてくれるという、素敵なイベントもあり。そういえば生落語って聞いたことないなあ、と期待感グンとアップ! 若干の不安定感を思わせるランチルームの机を高座とし、お着物で階段がわりの椅子から高座にあがる落語家さんの姿に、落ちないでね、あ、でもハナシは落としてねとドキドキ! 微笑と爆笑が取り混ぜられた笑い声を聞きながら鼻先では漂う給食の美味しそうな匂いをキャッチ! ハナシを終えた3名に拍手をしながら献立は何かなあとかワクワク! でした。



試食会の参加者(役員6名、祖父母13名、保護者21名、落研3名の計43名)は、チリコンカン、シチュー、牛乳、パンを楽しいおしゃべりとともに味わいました。あんまり美味しかったので思わず普段の2倍ほどいただいてしまいました(笑)

# 指名委員

恐怖の!? 指名委員の選出。  
でも、指名委員って  
正直よくわからない??

毎年、人が集まらず再募集のプリントが配られる指名委員。なんでこんなに敬遠されるんでしょうね? この不人気ぶりを脱すべく、昨年の指名委員さん数名にお話をうかがいました。

広報委員

指名委員さん



さんさんさんさん

- スバリ、もうイメージが良くないですよ。
- S そうですね、何でだろう。知らない人に電話するっていうのが引かかるのかなあ...
- う〜ん、引っかけりどころはいっぱいあると思いますが(笑)でも、昨年はなぜ引き受けてくださったんですか?
- S 担任の先生から直接お願いされたんです。で、決まらないならしょうがないなと。
- おお! ありがとうございます。実際はどんなお仕事なんですか?
- O 役員推薦のお手紙を配って集計したら、担当を決めて、獲得票の多い方から順に電話をかけ、来年度の役員を引き受けてくださるか聞いてお願いします。
- 役員をお願いするってどんな感じですか? よくある塾の勧誘みたいなの?
- S そんな強気に攻めないですよ(笑)
- K 私は知らない方を選んで電話したんですが、それぞれのご家庭のお話を聞いたって感じでした。
- O 私も、自分で役員を経験してないのにお願ひするのは少し心苦しかったんだけど、逆に、感謝や労いの言葉をかけてもらうこともあって、とても励みになったんです。
- へえ〜、じゃあ、電話したら「何で私が?」みたいに怒られるとか、ガチャ切りされるとかは?
- M ないない(笑)話を丁寧に聞いて下さる方が多いよね。

- なんかちょっとホッとしました。
- S 良かったです。それに、詳しいことや最終的なことは現役員の方がサポートしてくださるので、そんなに負担に感じる事はなかったですよ。
- K そうだね。私は仕事をしてたので、打ち合わせに出られない時も役員の方々が細かく教えてくださったし、イメージしていたような大変な仕事じゃなくて、誰にでもできるって感じました。
- O P.G.T.の仕事を知りたくなることができて、少し身近に感じたよね。
- M うんうん。我が子は多くの方に見守られてるんだなって、ジワリと感謝の思いも感じました。
- おお! なんだかすごいですね! 指名委員恐るべしです。
- S 私たちは電話をかける側だけど、電話を受ける側もいるわけだから、お互いそんな構えずにできるといいんだけどな〜。
- ですよ。お話を伺って指名委員が少し身近になりました。でも何だろう、まだやっぱりちょっと、う〜ん、名前かなあ...「指名」とか「委員」とか付いた時点でもうアウトじゃないですか?
- S K O M 確かに(笑)
- 電話ボランティア...、いや違うな、お願いガールズとかどう?(笑)
- S ほんとぜひ、P.G.T.役員の皆さまご一考を!
- S 他のボランティアみたいに、人数が増えれば一人の負担も減るから、もっと気軽に手を上げられるようになるといいですね。
- はい。そうなればもう「恐怖の指名委員」じゃなくなります。

# 体育館の大掃除

体育館の  
大掃除をしました

夏休み最終日の8月31日、ブラザグリーン、開放委員会主催でP.G.T.からも呼びかけ、集まってくださった方々と体育館の大掃除をしました。

長い年月をかけネットに積もりに積もった埃を払っていくとまるで雪のよう。頭や体じゅう埃まみれになりながらの作業はかなり大変でした。体育館の床に集められた埃は分厚く、まるで黒い絨毯のように見えました。

パパボランティアから参加してくださったお父さんから、「掃除は大変でしたが、普段なかなか学校に来ることがないので、改めて色々な人とつながりが持てたことがよかったです。」という意見をいただきました。

お子さんが通う学校、こうしたボランティアを通して関わってみるのもいいのではないのでしょうか。



とっさり!



## 緑小っ子、がんばりました!

ご存知でしたか? 緑が浜小学校の子どもたちの活躍をご紹介します。

### ダンスクラブ ダンスクラブのチーム [TRIBAL9] が第2回全日本小中学生ダンスコンクール東日本大会で銀賞受賞!

緑小のチームは子どもたち主導。振り付けは6年生の浅谷珠琳さん。夏休みに皆で集まり練習を重ねて本番に臨みました。大会当日は何を感じて、何を思っていたのかな?

- 藤原 心さん(6-2) 今までの中で一番頑張れた! だから銀賞でも悔いはない。
- 安藤 なみさん(5-3) 上手に踊れてホッ。6年生が教えてくれたから振り付けも覚えられた。
- 戸澤 華太さん(6-1) 踊る前は緊張した。車椅子の人も踊っていてすごいなあと思った。
- 藤島 あおきさん(5-2) 踊り終わって、これはきつと金賞だ! と期待していた。あー残念!
- 森田 大智さん(5-2) 他のチームもレベルが高いなと思ったけど、緑小が一番だと思う。
- 浅谷 珠琳さん(6-1) 振付担当です。私は出られなかったけど気持ちは皆と一緒にだった!
- 道祖 春菜さん(6-2) 失敗しないように大きく踊るようにと考えていた。やりきって安心した。
- 村松 鈴夏さん(6-2) 力を出し切った成果が出てよかった。よく頑張ったなあ。



誰じゃなくって、やっぴり! けど、やりきった!



### 創意工夫展 第43回創意工夫展 創意工夫部門で金賞を受賞!

宅見 聖さん(2-1) が第43回創意工夫展 創意工夫部門で金賞を受賞しました。ご本人とお母様に受賞の感想をお聞きしました!

聖さん: みんないい作品だったから、賞をとれてびっくりです。色々作るの好きだけど、今回は私も家族も嬉しいものが作れて良かったです。靴下を干すのと取り込むのは私の仕事になったので頑張ります。

母より: 実は、以前、洗濯干しのお手伝いをしてもらう時に「高くて届かないよ」もうちょっと下にしよう」と言ってくれたことを思い出したんです。それを元にお互い提案しながら、最終的には子どもが自分で決められるよう相談して作りました。普段の生活の中での子どもの言動にヒントがあると思うので、それを少し心にとめておくといいかもしれませんね。本人もお手伝いする気満々だし、この家族ハンガーは本当に家族思いのハンガーになってます♪

## 「平和について」ポスター・作文コンテスト

茅ヶ崎市で行っている「平和について」ポスター・作文コンテストで受賞した6年生の子どもたち4人が、平和大使として、8/6に広島で行われた平和記念式典に参加しました。

6年生は、5月に行われた授業で、原爆体験者の聖村さんから実際の体験談をうかがいました。日常生活をいきなり奪われ、想像を絶する恐ろしい経験をした聖村さんが語る言葉に、子どもたちはもしも自分だったら...など様々なことを考え、「平和」へ思いをはせて、作文の執筆やポスター制作にあたりました。市内の小中学校から選出された平和大使は全部で9校、14名。そんななか、緑小からは、元木 杏香さん(6-1)、北條 朝さん(6-2)、村本 優月さん(6-1)、長谷川 にこさん(6-2)の4名(作文×3 ポスター×1)が選出されました。

広島では、平和記念資料館の見学や灯籠流し、被爆体験をされた山城さんのお話を伺う機会もあり、さらに思いを深くしたようです。一方、宿泊したホテルがきれいだったことや、初めての広島に興奮したり、同じ平和大使の他校の人と友達になったり、など楽しいこともあったと話してくれました。

早和都市宣言(1962年12月19日)、茅ヶ崎市核兵器廃絶早和都市宣言(1985年12月24日)をしている茅ヶ崎市の、緑小の子どもたち。これからも、たくさんの方を見て聞いて感じて、表現して行ってほしいなあ...



作文の内容がとても素晴らしかったので、全文を別紙として号に差し込みました。平和大使に抜擢された子どもたちのインタビューと併せて、ぜひご覧下さい!



## 雨ニモマケズ... はじめの遠足!

9月11日、1年生は初めての遠足が行われました。残念ながら当日は朝から雨、行先は平塚総合公園から「はまぎんこども宇宙科学館」に変更になりました。でもみんな、そんなこと気にしません!

迎えに来た真っ赤なバスを見ただけで大興奮。科学館では宇宙のしくみや宇宙ごみについて勉強したり、プラネタリウムを楽しんだり。お母さんが作ってくれたお弁当も友達と一緒にだとさらに美味しいね。

なにからなまでに、ホントに楽しい遠足でした。次はいつかな。待ち遠しいね。



↑到着!! 早く中に入りたいよ!



↑お姉さんのお話に興味津々



↑うわぁーい、お弁当だ!!

↑うまくできるかな?



↑これなんだろう?



頭に載せるの、なかなか難しい



劇団員さんたちさすがです



Let's dance!



今日は僕らも立派な劇団員。気合い入れていくぞ!

## ダンスワークショップって何?

10月2日、ダンスワークショップが行われました。ペットボトル何に使うんだろう?と思われたお母さま方も多かったのでは? 実はこれ、文化庁が行っている「文化芸術による子供の育成授業」の一環で、なかなか当たらない事業なんです。緑が浜小学校は今年、難関くぐり抜け見事当選しました! やったー! 子どもたちが生の芸術に触れる貴重な機会。しかも、ただ鑑賞するだけでなく、事前にワークショップを行うことで、実際に体験し、参加することができたんです。

ワークショップでは劇団員さんの指導のもと、ペットボトルを使ったダンスを楽しみました。バランスをとったり、橋に渡っていくたり、足の下をくぐらせたり。本公演より楽しかったという声も聞こえるほど楽しいワークショップになったようです。11月11日に行われた本公演「アリス」では、生徒たち10数名も舞台上がり立派なダンスを披露しました。素晴らしい指導と、公演を行ってくださった「ナチュラルダンスアトル」のみなさま、どうもありがとうございました。



やる時はやる。けれどエンジンがかかるまでに時間がかり、ぎりぎりまでのんびりと構えていたり。その子、その子で違いはあるし、学年によってそれぞれにカラーがあり、全員が同じようにのんびりしているわけではないけれど…。幼いと言われることも多い緑小の子供たち。そんな子どもたちの印象を教頭先生にうかがってみました。



小野 範子  
教頭先生

### 緑小の子どもたちについてどう思いますか？

「感性の豊かさを感じます」

以前、世界の子どもたちの絵を見る機会が何回かありました。国によって、色使いに特色があるのです。例えば、アジアの子どもたちの色使いからは湿気を感じ、北欧の子どもたちの絵からはカラッと乾いた感じを受けるのです。そのとき、色の感覚というのは育つ環境が関わっていると実感しました。さて、緑小の子どもたちはというと、日ごろ、廊下に展示してある壁新聞を見ても、過日行われた緑小まつりのさり気ない飾りを見ても、色感が明るく洗練された印象があります。湘南の光や海からの風などの環境がそうさせているのでしょうか。私は緑小の子どもたちから感性の豊かさを感じるのです。一方、先日ナチュラルダンスアトルによるダンス公演やアクアマリンのコンサートにおいては、両アーティストたちからも子どもたちの感覚のよさを褒めていただきました。感性の豊かさは、創造力につながっていきます。力を発揮してほしいと思います。

## 緑が浜小学校のHPを見てみよう!

先生方も力を入れて下さっている、私たちの緑が浜小学校のホームページです。

忙しくてなかなか学校まで足を運べない…という時も緑小ホームページを覗いてみると、子どもたちの様子を知ることができます。ぜひ(人^v^\*)おねがい

HPアドレス:  
<http://edu.city.chigasaki.kanagawa.jp/elementary/midorigahama/>

緑が浜小学校 **検索** ポチッとね!  
スマホでも見ることができます!

**校長先生の部屋** 今月の学校だよりをPDFで見ることができます。

**学校の様子** 子どもたちの活動の様子を写真で見ることができます。11月28日に開催された地区音楽祭(市内小学生が参加する音楽祭ですが、会場の都合上、残念ながら保護者の見学は不可となっています。)の写真が当日アップされていました。

**お知らせ** 期間限定情報(11月28日現在は、運動会までの歩みや6年生による振り返り(作成担当:進行係の6年生 中本りんごさん、幸田大翔さん)、インフルエンザ治癒後に登校するとき提出する用紙など)が掲載されています。



### 編集後記

さて、今号も無事に発行でき、広報ボランティア一同、ホッとしております。今回の広報を作成しながら、緑小の子どもたちは日々の活動の中で豊かな感性を発揮しているのだなぁ、と。そんな子どもたちの言葉に、はっとさせられたり感動したり。子どもは、その人なりのとらえ方で身の回りの出来事を真正面を受け止めて消化して、自分らしいやり方で表現しているのだなぁ、と実感しました。お忙しい時間を割いて快くインタビューにご協力くださった皆様、インタビューのためにお手伝いをしてくださった皆様、ありがとうございました。

そして、お話を聞かせてくれた子どもたち、ありがとうございました。子どもたちが成長する環境を整えるのは大人の仕事。それぞれの忙しさを理解しつつ、これからもできることをできるときに、無理せずに行きたいものですね。てことで、広報ボランティア一同、次号も楽しんでいただけるように、まずは自分が楽しく!をモットーに…していきたいと思いますか(笑)…お目通しありがとうございました!

広報ボランティア:今井・宅見・貞広・種村・金子・中本